

# 「調停制度ってなに？」



10月7日・14日に調停制度発足100周年記念行事「調停制度ってなに？」を開催し、29名の皆さんに御参加いただきました。当日の様子を御紹介します。

## 1 裁判官による制度説明等

「調停制度とは」、「調停と訴訟の違いは」等、調停制度についての説明に加え、「調停制度のはじまり」、「調停制度の進化」などといった100周年にスポットを当てた説明も行いました。



## 2 模擬調停

学校生活の中で起こった紛争を事例とした「バイオリンが壊れちゃった！」(法教育フォーラム「教材倉庫」寺本誠先生作成)を題材に、模擬調停の実演を行った後、バイオリンの損害金を誰がいくらの割合で負担するべきなのかを参加者の皆さんに検討していただきました。

模擬調停を通じて、調停制度の特色をより具体的に感じていただくことができました。



## 参加者の感想

- ・法律や裁判の知識がなくても理解できる言葉で説明いただき、わかりやすかった
- ・調停制度を身近に感じる事ができた
- ・実際の裁判官や調停委員と意見交換出来て、大変有意義であった
- ・皆が納得・妥協できる場所に持っていくことの難しさを感じた

参加者のみなさん、どうもありがとうございました。

今後も様々な広報企画を実施していきますので、是非御参加ください。

